

遺品整理屋は見た!! PART3

① 吉田太一

■亡くなつてから明かされる秘密

弁護士さんなど専門家に任せな

いと現実には不可能です。とは

いえ、強烈な死臭をそのままに

放置しておける状況では有りま

せんでした。自分が責任を持つ

ので至急作業をという事でした

ので、早速翌日に行い、消臭作

業もさせて頂きました。

作業完了の後、ご主人は私に

こんな話をされたのです。

「実は、この人から20年前に1

00万円借金したんです。だけ

ど催促されなかつたのを良いこ

とに、そのまま返さずにいまし

た。孤立死されて、まず一番に

私の所に警察から連絡があるま

で疎遠で存在すら忘れていたん

り続けました。遺品整理の現場

は、人生のドラマの千秋楽の舞

台なのかもしれません。亡くな

るまで知られていなかつた事実

が、最後に明かされることも沢

山あるのです。

皆さまの人生のドラマのあら

すじはどうなつていますか？

■亡くなつてから明かされる秘密
その現場は、死臭が充满し大量に吐血されていてとても凄惨な状況でした。見積に立ち会われたのは、故人のいとこにあたる男性です。

「相続人の全員の確認が取れないのでですが、どうしても片づけをしてもらいたいのです。」「相続人様は、何人おられるのですか？」

「それが、連絡先も誰が居るのかもはつきりとは分からぬのです、でもこの状態のまま放つてはおけないので…。」「困りましたね、原則的には遺品も相続財産ですから、費用を負担するつもりでもお客様一人で勝手に処分してしまうことは出来ませんからね」

法定相続人が何人いるかを調べるのは素人には大変な事で、

お葬式も出させてもらいました。

法定相続人が何人いるかを調べるのは素人には大変な事で、

今月号から遺品整理専門会社「キーパーズ」の吉田太一さんのエッセイを連載します。